

アルファ・ウイン調査部

➤ 求職・求人情報のインターネットウェブサイト運営

- ・ディップ（以下、同社）は、インターネットを利用した求人情報を提供するサービスや人材紹介サービスを行い、アルバイト、派遣、契約社員、正社員、あるいは医療関係者などの特定の労働形態や職種などに応じた専用のウェブサイトを経営している。同社の事業はメディア事業とエージェント事業に大別されている。
- ・メディア事業は求人広告事業であり、同社が運営するインターネット上の求人サイトに出稿する企業から受け取る求人情報掲載料が売上高となる。同社の主力サイトは「バイトル」、「はたらこねっと」の2つである。エージェント事業は、看護師専門の求人サイト「ナースではたらこ」を運営しており、人材紹介による成功報酬を収益とする事業である。

➤ 2016年2月期決算:前期比37.2%増収、49.0%営業増益

- ・2016/2期決算は、売上高26,798百万円（前期比37.2%増）、営業利益7,162百万円（同49.0%増）、経常利益7,170百万円（同48.8%増）、当期純利益4,675百万円（同63.7%増）となり、3期連続増収及び営業増益を達成した。
- ・主要サイト別で見ると、「バイトル」は、売上高20,975百万円（前期比39.0%増）、営業利益7,368百万円（同47.6%増）であった。月間平均契約社数は9,228社、前期比30.8%増、掲載情報数は97,799件、同31.9%増であり、増収率が掲載情報数の伸長率を上回ったことから、単価の是正が進んだものと推察される。「はたらこねっと」は、売上高2,938百万円（同60.8%増）、営業利1,370百万円（同59.7%増）であり、掲載情報数が45,935件、同34.9%増と伸長したためである。「はたらこねっと」においても受注価格の是正が進んだものとみられ、増収率が掲載情報数の伸長率を上回った。
- ・エージェント事業である「ナースではたらこ」は、売上高2,841百万円（前期比11.6%増）、営業利益450百万円（同12.8%減）であった。キャリア・アドバイザーの採用による人員増、札幌オフィス開設等の固定費負担増から営業減益に至った。

➤ 会社予想の2017年2月期営業増益率は増収率を下回る計画

- ・同社は2017/2期業績について、売上高32,000百万円（前期比19.4%増）、営業利益8,500百万円（同18.7%増）、当期純利益5,640百万円（同20.7%増）を見込んでいる。サイト別の業績予想は開示していない。営業増益率が増収率を下回る計画であるのは、2016年の新卒社員が352名入社したこと、従業員数増に対応し2016/2期に7拠点営業所等を増設したのに続き、2016年4月に営業所等5拠点を増設したこと（全32拠点）などで固定費負担が増すとみているためである。
- ・同社の2017/2期の新たな施策では、「LINE Official Web App」への参画が挙げられる。「はたらこねっと」は、LINE公式アカウントを開設し2016年7月からサービス開始する予定である。この施策によりユーザーの利便性が増すことで、「はたらこねっと」の閲覧者の増加が期待できるとしている。

➤ アルファ・ウインは2017年2月期会社計画を上回る29%増収・37%営業増益を予想

- ・アルファ・ウイン調査部（当社）は17/2期業績について、売上高34,600百万円（前期比29.1%増）、営業利益9,800百万円（同36.8%増）、当期純利益6,518百万円（同39.4%増）と予想する。売上高総利益率や販促費等の対売上高比率は2016/2期と同水準を想定した。
- ・サイト別売上高予想では、「バイトル」は26,860百万円（同28.1%増）、「はたらこねっと」は4,500百万円（同53.2%増）、「ナースではたらこ」は3,200百万円（同12.6%増）と予想した。「バイトル」

は規模が大きくなってきたため、増収率が前期比に比べ縮小、「はたらこねっと」は価格是正効果に期待し大幅増収、「ナースではたらこ」は広告宣伝等のマスメディア効果は期待できず堅調な伸びを想定した。

- ・18/2 期については前期比 22.5%増収、32.7%営業増益を予想する。サイト別売上高は 17/2 期予想と同様な伸びを見込み、売上高総利益や販促費等の対売上高比率は 2016/2 期と同水準を想定した。

➤ 投資における留意点

- ・同社は、2015/2 期より第 2 四半期末と期末の 2 回に分けて配当を行っている。同社は 16/2 期の 1 株当たり配当金を、上期分として支払済みの 9 円(分割修正後)を含めて 26 円と予定しており、配当性向は 30.8%となる。17/2 期の配当予想は 1 株当たり年間 31 円であり、配当性向は 30.4%となる。同社は公表していないものの、配当性向 30%を目途としている模様である。
- ・当社では、同社が配当性向 30%程度を維持すると想定し、当社業績予想を踏まえ、17/2 期の 1 株当たり年間配当金は 36 円と予想する。当社は 18/2 期以降も増益基調の持続を予想しており、配当性向 30%を基準に増配が続くと予想する。

【 2379 ディップ 業種：サービス業 】

決算期	売上高 (百万円)	前期比 (%)	営業利益 (百万円)	前期比 (%)	経常利益 (百万円)	前期比 (%)	純利益 (百万円)	前期比 (%)	EPS (円)	BPS (円)	配当金 (円)
2014/2	13,050	42.7	1,714	590.0	1,702	629.6	940	—	17.0	78.0	4.6
2015/2	19,530	49.7	4,806	180.3	4,817	182.9	2,856	203.7	51.6	119.4	15.6
2016/2	26,798	37.2	7,162	49.0	7,170	48.8	4,675	63.7	84.4	183.8	26.0
2017/2 CE	32,000	19.4	8,500	18.7	8,502	18.6	5,640	20.7	101.9	—	31.0
2017/2 E	34,600	29.1	9,800	36.8	9,802	36.7	6,518	39.4	117.7	275.5	36.0
2018/2 E	42,400	22.5	13,000	32.7	13,002	32.6	8,642	32.6	156.1	353.3	47.0

(注)CE:会社予想、E:アルファ・ウイン調査部予想、15年9月1日を効力発生日として株式分割(1:5)、一株指標は期首に分割があったものとして算出

ディスクレーマー

アルファ・ウイン調査レポート(以下、本レポート)は、基本的に掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社(以下、弊社)が作成するものです。但し本件はその限りではありません。

本レポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家が本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家個人においてなされなければならない、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家にあります。

本レポートの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づき、アナリストの取材等を経て作成されたものです。本レポートの作成者は、インサイダー情報の使用はもとより、当該情報の入手も禁じられております。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

本レポートの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

連絡は、電子メール【info@awincap.jp】にてお願いいたします。但し、お問い合わせに対し、弊社及び本レポート作成者は返信等の連絡をする義務は負いません。